陳述書（報告書）

令和5年11月1日

申立人氏名

申立人代理人

第１　経歴等

１　最初に借金をした当時から現在に至るまでの職歴を、古いものから順に記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 期　間　等 | 勤　務　先 | 平均月収 |
| 職　　　種 |
| H12.3　～　H23.4  | (株)○○○○ | 約　万円 |
| 販売業 |
|   |  | 約　万円 |
|  |
|   |  | 約　万円 |
|  |
|   |  | 約　万円 |
|  |
|   |  | 約　万円 |
|  |
|   |  | 約　万円 |
|  |

２　過去２０年間に、離婚（死別を含む。）をしたことがありますか。

【ある】

令和　　年　月（相手の名前　）

平成　　年　月（相手の名前　）

平成　　年　月（相手の名前　）

離婚の際に、財産分与（夫又は妻に財産をあげたり、その借金を肩代わりしたことなど）又は養育費負担の合意をしたことがありますか。

【ない】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 相手の氏名 | 対象物 | 金　　額 |
|  |  | 約　万円 |
|  |  | 約　万円 |

□　不動産が対象となる場合には、全部事項証明書（登記簿謄本）を提出してください。

３　配偶者に負債はありますか。

【ない】

負債総額（　　円）

[ ] 　配偶者と同時に　　　申立て

[ ] 　現在　　　　手続中（事件番号平成　年(　)第　号）

[ ] 　その他（　　）

第２　生活状況等

１　家族や同居人を記載してください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 続柄 | 氏　名 | 年齢 | 職業、学年、死亡時期 | 同居・別居 | 平均月収、相続の有無 |
|  |  |  |  | 　　 |  |
|  |  |  |  | 　　 |  |
|  |  |  |  | 　　 |  |
|  |  |  |  | 　　 |  |
|  |  |  |  | 　　 |  |
|  |  |  |  | 　　 |  |

□　妻又は夫（内縁を含む。）、父母（養父母、すでに死亡している者も含む。なお、死亡している場合には、死亡時期を記載する。）、子（養子を含む。）について記載してください。また、親族以外でも、同居している者については記載してください。

２　現在住んでいるところは、どのようなところですか。

[ ] 　賃貸、社宅、寮　　１か月の家賃　　　　　　円　滞納額　　　　　　円

[ ] 　自己所有の家屋

[ ] 　親族所有の家屋　　所有者　関係

[ ] 　その他

□　他人（親族・知人等）の所有する家屋（マンションを含む。）に住んでいる場合には、建物の全部事項証明書（登記簿謄本）を提出してください。

３　給料、賃料収入などはありますか。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 種類 | 金額 | 支給日、支払日 | 預貯金番号 |
| 給与 | 円/月 | 毎月　　日 |  |
|  | 円/月 | 毎月　　日 |  |
|  | 円/月 | 毎月　　日 |  |

※手渡しの場合は、預貯金番号欄に「手渡し」と記載してください。

※給料、賃料収入などで受け取るべきものがあるのに支払われていないものがあれば、資産等目録６「貸金、求償金、売掛金その他の債権目録」に記載してください。

□　給与明細書（家計表の収入欄に記載のもの）の写しを提出してください。

４　公的扶助（生活保護、児童扶養手当、年金など）を受けていますか。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 種類（生活保護等） | １か月あたりの支払額 | 開始時期 |
| 生活保護 | 円 | 平成　　年　　月ころ |
| 生活保護 | 円 | 平成　　年　　月ころ |
| その他 | 円 | 平成　　年　　月ころ |

□　受給証明書（複数ある場合は全て）の写しを提出してください。

５　養育料、扶養料などで受け取ることができるものがありますか。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 種類 | １か月あたりの受領予定額 | 相手方 | 訴訟・調停等 | 受領状況 |
|  | 円 |  |  |  |
|  | 円 |  |  |  |
|  | 円 |  |  |  |

※養育料、扶養料などで受け取るべきものがあるのにまだ支払われていないものがあれば、資産等目録６「貸金、求償金、売掛金その他の債権目録」にも記載してください。

※慰謝料、財産分与などで受け取ることができるものがあれば、資産等目録６「貸金、求償金、売掛金その他の債権目録」に記載してください。

□　訴訟、調停などがある場合には、判決正本、調停調書などの正本の写しを提出してください。

第３　破産申立ての経緯

１　主な破産申立原因は何ですか（複数回答可）。

[ ] 　生活費　　　　　　　　[ ] 　他人（会社）の保証人になった。

[ ] 　名義貸し　　　　　　　[ ] 　交際・遊興費

[ ] 　病気・怪我　　　　　　[ ] 　ギャンブル

[ ] 　自営の失敗　　　　　　[ ] 　失業

[ ] 　商品（物品）購入（商品名：　　　　　）

[ ] 　その他（　　　　　　　　　　　　　　）

２　最初に借金をした頃の生活状況について具体的に記載してください。

【平成　　年　　月ころ】

|  |
| --- |
|  |

３　負債が増えはじめた頃の生活状況について具体的に記載してください。

【平成　　年　　月ころ】

|  |
| --- |
|  |

４　返済のための借金をするようになった頃の生活状況について具体的に記載してください。

【平成　　年　　月ころ】

|  |
| --- |
|  |

５　借金を完済できないと思い始めた頃の生活状況について具体的に記載してください。

【平成　　年　　月ころ】

|  |
| --- |
|  |

６　弁護士又は司法書士に相談した時期とその内容について記載してください。

【令和　　年　　月ころ】

|  |
| --- |
|  |

７　破産申立てをしようと考えた時期は、いつごろですか。

【令和　　年　　月ころ】

８　弁護士又は司法書士から、最初に各債権者に受任通知を送ってもらったのは、いつですか。

【令和　　年　　月ころ】

第４　これまでの生活状況

１　あなたの財産又はあなたの財産となるはずだったものを、隠したり（名義変更を含む。）、壊したり、債権者にとって不利益な処分をしたりしたことがある。

【次のとおり】

|  |  |
| --- | --- |
| 時　期 | 内容及び理由 |
| 令和　年　月ころ |  |
| 令和　年　月ころ |  |

２　過去１年間にローンで買った商品を、お金に換えたり、質入れしたことがある。

【ない】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 品　名 | 購入時期 | 購入価格 | 換金時期 | 換金額 |
|  | 令和　年　月ころ | 円 | 令和　年　月ころ | 円 |
|  | 令和　年　月ころ | 円 | 令和　年　月ころ | 円 |
|  | 令和　年　月ころ | 円 | 令和　年　月ころ | 円 |
|  | 令和　年　月ころ | 円 | 令和　年　月ころ | 円 |

３　借金の支払が困難になってから一部の債権者（親族などを含む。）にだけ支払をしたこと。

【ない】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 支払った債権者 | 支払時期 | 支払額 | 理　由 |
|  | 令和　年　月ころ | 円 |  |
|  | 令和　年　月ころ | 円 |  |

４(1)　ギャンブル（パチンコ、競馬、競輪など）をしたことがある。

【ない】

 (2)　借入をするようになってから、当時の資産・収入に見合わない飲食店、風俗店、エステなどに行ったことがある。

【ない】

 (3)　投資、投機（株式、先物取引、マンションなど）をしたことがある。

【ない】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 内　容 | 行っていた時期 | 回　数 | 使った金額（(1)(2)は月額、(3)は合計額） |
|  | ～.  | 月　　回 | 月約　　万円 | 合計約　　万円 |
|  | .～.  | 月　　回 | 月約　　万円 | 合計約　　万円 |
|  | .～.  | 月　　回 | 月約　　万円 | 合計約　　万円 |

【負債総額のうち、約　　　万円がこれらの原因によるものである。】

５　借入をするようになってから、１０万円以上を使って旅行をしたことがある。

【ない】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 行き先 | 旅行時期 | 費　用 | 目　的 |
|  | 令和　年　月ころ | 約　　万円 |  |
|  | 令和　年　月ころ | 約　　万円 |  |

６　過去１年間に、他人の名前を無断で使ったり、氏名、生年月日、職業、他からの借入状況など嘘をついたり、全額返済できないことが分かりつつ新たな借入れをしたことがある。

【ない】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 借入先 | 借入時期 | 借入金額 | 嘘をついた点 |
|  | 令和　年　月ころ | 円 |  |
|  | 令和　年　月ころ | 円 |  |
|  | 令和　年　月ころ | 円 |  |
|  | 令和　年　月ころ | 円 |  |

７　過去に免責許可決定を得たことがある。

【ない】

　　地方裁判所　　支部　令和　　年（モ）第　　号　令和　　年　　月許可決定

（基本事件　　　地方裁判所　　支部　令和　　年（フ）第　　号）

□　申立前１０年以内に受けた場合には、免責許可決定確定証明書を提出してください（同じ裁判所で申し立てる場合を除く）。

８　過去に給与所得者等再生計画認可決定を得たことがある。

【ない】

　　地方裁判所　　支部　令和　　年（再ロ）第　　号　令和　　年　　月認可決定

□　申立前１０年以内に受けた場合には、再生手続認可決定確定証明書を提出してください（同じ裁判所で申し立てる場合を除く）。

９　過去の個人再生手続でハードシップ免責決定を得たことがある。

【ない】

　　地方方裁判所　　支部　令和　　年（再ロ）第　　号　令和　　年　　月決定

□　申立前１０年以内に受けた場合には、免責決定確定証明書及び再生手続認可決定確定証明書を提出してください（同じ裁判所で申し立てる場合を除く）。

第５　債権者の取立状況

債権者から、法的手続（債権差押え、滞納処分など）を受けていますか。

【ない】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 種　類 | 裁判所名、税官署名 | 事件番号 |
| 　　 |  |  |
| 　　 |  |  |
| 　　 |  |  |
| 　　 |  |  |

□　裁判所からの書類の写し、滞納処分通知書の写しなどを提出してください。

※　記載されている事項について、後日、詳細な説明や資料の提出を求めることがあります。

※　枠内に記載できない場合には、その事情を具体的に記載した上申書を提出してください。